

尼寺原

回覧

第154号

島根県立隠岐高等学校 平成31年1月発行

新年のご挨拶

校長 西村 隆正

新年明けましておめでとうございます。旧年中は本校の教育活動にご理解、ご協力をいただき御礼申し上げます。本年もどうかよろしくお願いいたします。

本校では平成24年度から「離島・中山間地域の高校魅力化・活性化事業」の指定を受け、本校の魅力化・活性化の推進を目的として、様々な取組を行ってきました。平成29年度からは「教育魅力化推進事業」のもと、引き続き魅力ある学校づくりの推進に取り組んでおります。

「高校の魅力化」とか「魅力ある学校づくり」とか言いますが、 ここで言う「魅力」とは、一番に「生徒達にとっての魅力」です。 また、保護者や、生徒や学校を支えていただいている地域の 方々、そして、本校の教職員にとっても魅力ある学校でありた いと考えます。

本校の教育目標の副題にも掲げていますが、本校の魅力 化の目的は、「現在と未来の隠岐を支える人材の育成」です。 そして、「(隠岐の)子どもたちは隠岐で育てる。隠岐で育った 子どもたちが隠岐(あるいは自分の育った地域)を支える。」 をモットーにして、この隠岐高校が地域に根ざし、地域から愛 され、信頼される学校であり続けられるよう日々努力している ところです。

本年度の取組につきましては、この学校通信『尼寺原』や本校ホームページに随時掲載し、お知らせしております。その中で特に力を入れて取り組んでいるのが、1、2年生の総合的な学習の時間で行っている地域課題解決型学習「ジオパーク研究」、3年生の学校設定科目「ジオパーク探究」です。

2年生は昨年度1年生後半から五箇地区の地域課題を探究し、その解決について研究し、解決策を実践してきました。 8月末には五箇地区や行政機関等の方々の前で最終発表会を行いました。(「尼寺原」152号に掲載)また、今年度初めて2年生の関西研修旅行を企画し、大阪大学豊中キャンパスで、大学の先生方、大学生、大学院生、関西在住の隠

岐出身の皆様方の前で、チーム別にポスター発表やステージ発表を行いました。(「尼寺原」153号に掲載)



この2年生の研究の中で「希少植物」チームの一つが、特定外来生物「オオキンケイギク」の生態を調べ、在来生物の

住みかを奪う恐れがあることから、各種団体の協力の下、駆除だけでなく、誰でも容易に「オオキンケイギク」を判別



できるしおりを作成しました。その取組の成果が認められ、今年9月にインドネシアで開催される第6回アジア太平洋ジオパークネットワークシンポジウム、11月に大分県で開催される第10回日本ジオパーク全国大会2019大分大会でそれぞれ発表する予定になっています。

また、1年生はいよいよ「ジオパーク研究」がスタートし、先 月布施地区へフィールドワークに出かけました。(裏面参照)

3年生では学校設定科目「ジオパーク探究」を受講している生徒が、1、2年の「ジオパーク研究」で学んだことを基にして、更に地域課題を深掘りし、その解決策を研究、実践しています。その活動の中で、学校周辺の休耕畑をお借りし、サツマイモの栽培に取り組みました。(「尼寺原」151号に掲載)収穫したサツマイモを活用し、イモ餡の入った「おててパン」という、オキサンショウウオの手の形をした手作りパンを開発し、業者に委託して製品化しました。商業科の生徒が地域のお祭り等で実施した販売実習ではあっという間に売り切れてしまう人気商品となりました。12月に行われた隠岐の島町高校生ビジネスプランコンテストではこの「隠岐を活かしたオリジナルジオパークお土産の開発プラン」が優秀賞に選ばれました。

また、昨年の同コンテストで準優勝となった「イロドリアカリ」のイベントを今年度も五箇の農村環境改善センターで実施し、吹雪の中、昨年を上回る多くの方にお越しいただきました。



このように、隠岐の地域の中に入り、地域の抱える課題を考え、その課題の解決を図っていく活動は、まさに島根県が求めている「主体的に課題を見つけ、様々な他者と協働しながら、定まった答のない課題にも粘り強く向かっていく力」を育むこととなり、地域社会との協働による魅力ある学校づくりにつながっていると考えます。

今後とも地域や行政の皆様方のお力をお借りしながら、更なる魅力アップを目指していきたいと思いますので、ご支援 ご協力をよろしくお願いします。

隠岐養護まつりボランティア

11月17日(土)隠岐養護学校の学園祭「隠岐養護まつり」に吹奏楽部と生徒・教員希望者がボランティアとして参加しました。希望者は物品販売などの補助を行い、また、吹奏楽部は隠岐養護学校の生徒の皆さんとともに演奏を披露しました。生徒の皆さん、先生方、そして地域の方々との良い交流の機会になりました。



Web メディアビジネスに関する講演会

11月22日(木)商業科の生徒を対象に、株式会社イードゲームメディアサイト「インサイド」編集長山崎浩司氏による「Webメディアビジネスの実態と今後の可能性」というテーマで講演会を行いました。自分たちが普段何気なく見ていたニュースがどのように配信されているのかや、Web広告の仕組みなどを学びました。また、高校の講演会では初となる Vtuber「インサイドちゃん」とリアルタイムでやり取りを行いました。普段は経験できないことを体験することができ、Webを使ったビジネスの方法やその可能性などについて考えることができました。放課後には希望者を対象に、講師の先生との意見交換会を実施しました。



料理講習会

12月1日(土)に家庭クラブ主催の「料理講習会」を行いました。隠岐の島町役場の正木翔さんを講師にお迎えして、バイ貝を使った「冬にぴったり⊛あつあつとろとろバイグラタン!!」に挑戦しました。14人の希望者が参加しました。期末試験最終日ということもあり、皆楽しそうに調理していました。



1年「ジオパーク研究」 フィールドワーク

12月11日(火)1年生ジオパーク研究の授業で布施地区へフィールドワークに出かけました。布施・飯美・卯敷の3箇所に分かれてそれぞれの地区で行われているビジネスや観光、福祉などについて地域の方から話を聞いたり、見学させたりしてもらう中で、布施地区についての理解が深まりました。また、今まで知らなかったこと、気づかなかったことなど新しい発見もあり、これからのジオパーク研究に向けて準備をすることができました。



鍵かけマナーアップ甲子園 表彰式

1月8日(火)9月から取り組んでいた「鍵かけマナーアップ甲子園 in 隠岐の島」で優勝し、その表彰式が行われました。交通安全委員会を中心に毎朝活動をしていた成果です。今後も子どもたち一人ひとりが鍵かけや交通マナーについて意欲的に取り組み、学び続けてほしいと思います。



隠岐高校ホームページのご案内

学校行事や部活動の大会結果等は、随時隠岐高 校ホームページでお知らせいたします。

http://www.oki-hs.ed.jp/